

令和5年度 講座

おもしろ人生学

内 容 国際化・情報化が進み、人生の指針となるより所を見出すことが
ますます困難になりつつあります。

多彩な講師陣の個性豊かな生き方に、今の時代を元気に生きる
ヒントがあるかもしれません。

「おもしろ人生学」で、新たな発見をしてみませんか。

期 間 2023年6月23日～2023年9月29日（4回）

日 時 金曜日 10:00～12:00

定 員 ①②は各10名 ③④は各40名（申込が必要です）

教材費他 全4回1,500円 ③④は当日参加も可（当日のみの参加は500円です。）

お電話でお申し込みください。

※各テーマは対象月に市報でお知らせする予定です。

講座予定

月 日	テ ー マ	講 師
6月23日	①先端技術の体験教室 -はじめての プログラミング体験-	株式会社 TNC 橘 高 和 季 花 井 太 郎 八 塚 昌 明
7月28日	②先端技術の体験教室 -はじめての ドローン操縦体験-	株式会社 TNC 橘 高 和 季 花 井 太 郎 八 塚 昌 明
9月 8日	③古筆切で読む くずし字入門	中世日本文学研究者 成城大学名誉教授 小 島 孝 之
9月29日	④陶芸っておもしろい -陶芸からはじまる 私の楽しい人生-	陶芸家 「うみとじかん」オーナー 坂本和歌子

ふれあい広場・サザンクロス
電話 25-3396

《おもしろ人生学 講座内容》

第1回 6月23日(金)テーマ「先端技術の体験教室-はじめてのプログラミング体験-」

講師＝橘高和季さん・花井太郎さん・八塚昌明さん (株)TNC

◎プログラミングが小学校の授業に取り入れられているということを聞かれた事があるかもしれません。気がつかないだけで、プログラミングはみなさんの生活にも活用されている技術です。携帯・エアコン・リモコン・冷蔵庫・電子レンジ・自動車・信号機etc. 数えきれません。自分たちの生活の中にどのように関わっているのか、実際に体験してみましょう。イラストを動かしたり、音を出したり、簡単なプログラミングを体験することで先端技術を学ぶことができます。未来への発見がある講座です。

パソコンが初めての方にも丁寧にサポートいたしますので、ぜひご参加ください。

第2回 7月28日(金)テーマ「先端技術の体験教室-はじめてのドローン操縦体験-」

講師＝橘高和季さん・花井太郎さん・八塚昌明さん (株)TNC

◎ドローンを知っていても、実物を見たり操縦して飛ばした事がある方はあまりおられないでしょう。ドローンは自然災害や物流・空撮・自然保護・人命救助など時間や場所を問わずたくさんの場面で活躍が期待されています。ドローンはどうやって飛ぶのでしょうか。使わないからと敬遠するのではなく、その利便性に目を向けてみましょう。近い将来、自家用ドローンを持つ時代が来るかもしれません。簡単に生活物資や医薬品が配達されるようになりそうです。もちろん落ちることもあります。安全に飛ばす方法や法律や規制などを知る良い機会です。練習用の安全なドローンを使い、操縦してみましょう。専門家が丁寧に指導いたしますので「おもしろそう!」と思ったらぜひご参加ください。技術はどんどん進化しています。先端技術の知識と技術を体験して下さい。

第3回 9月8日(金) テーマ「古筆切で読む くずし字入門」

講師＝小島孝之さん(中世日本文学研究者・成城大学名誉教授)

◎「古筆」をほんの少し学んだだけでも、文字の奥深さに感嘆しましたが、今回は、前回読めなかった「くずし文(変体仮名)」をみなさんに学んでいただきます。日本語ではありますが、漢字から派生した「くずし字」は、なかなか読みこなせるものではありません。「古筆切」から「くずし字」や平仮名の成り立ちを学んでみましょう。古文書を読めるようになるかもしれません。何と書いてあるかわからなかった「古筆切」を少しでも読めるようになると、歴史上の人物達に出会えたような楽しさがあります。古文もより身近なものになり、生活の中の「くずし字」にも気が付くようになりますよ。「古筆」の研究者・小島先生に、初心者にもわかりやすく教えていただきます。テキストは、先生の著書「古筆切で読むくずし字練習帳」の初心者編を使用します。
※古筆＝平安・鎌倉時代の名筆、完全な形の絵巻物・和歌集など。古筆切＝古筆を切断したもの。

第4回 9月29日(金) テーマ「陶芸っておもしろい-陶芸からはじまる私の楽しい人生-」

講師＝坂本和歌子さん(陶芸家・「うみとじかん」オーナー)

◎陶器といっても多種多様、好みのものを日常で使うのはとても楽しいものです。新進気鋭の陶芸家として活躍されている坂本先生の陶芸への情熱は、作品の繊細な色とシンプルな形に表現されているように思えます。同じ形の器でも、ひとつひとつの表情が違ふ。そんな器たちはどうやって生み出されているのでしょうか。その道のりと陶芸の楽しさを伺います。みなさんにもぜひ見ていただきたい器たちです。JR「ななつ星in九州」で先生のお皿が使われています。また、杉の井ホテルの「宙館」で『水面』と『凧』という美しい作品を見ることができます。千代町にあるギャラリー＆お菓子「うみとじかん」のオーナーでもあります。今回はみなさんにも陶芸の楽しさを味わっていただきます。一緒に「箸置き」を作ってみましょう。坂本先生が教えてくださる、またとない機会です。